#####

##### はじめに

事故や病気により脳が損傷された結果、記憶、注意、遂行機能、言語といった認知面および感情や行動などに生じる障がいを「高次脳機能障がい」と呼びます。この障がいは日常生活や社会生活の場で色々な困難を引き起こしたり、外見上わかりにくいという特性から、周囲に理解されにくいということがあります。そういった高次脳機能障がい者を支援するために、現在、高次脳機能障がい及びその関連障がいに対する支援普及事業が全国で展開されています。

　大阪府では支援拠点機関である障がい者医療・リハビリテーションセンター（大阪急性期・総合医療センター、大阪府障がい者自立相談支援センター、大阪府立障がい者自立センター）を中心に支援普及事業を推進しております。特に、高次脳機能障がい者やご家族の方々を身近な地域で支援できるよう、協力医療機関や障がい福祉サービス事業者等と共同で地域支援ネットワークの構築に尽力しております。

この度、地域の支援機関の要望に応える形で、大阪府障がい者自立支援協議会高次脳機能障がい相談支援体制連携調整部会に、高次脳機能障がい支援体制整備検討ワーキンググループを立ち上げ、「高次脳機能障がい支援ハンドブック」を作成いたしました。ハンドブックには障がいについての基礎知識をはじめ、ワーキンググループ委員を中心とした地域の支援者および支援拠点機関が培ってきた支援技法や日々活用されている諸制度、当事者・家族会の紹介といった情報を網羅いたしました。また、医療でのリハビリテーションから地域での生活支援、就労支援まで、幅広い事例も多数紹介しております。

　このハンドブックが、高次脳機能障がい者を支える皆様の支援のヒントとなり、一人でも多くの高次脳機能障がい者とそのご家族、関係者の困りごとの解消や、より充実した生活に寄与できることを願っております。

平成26年3月

大阪府障がい者自立支援協議会高次脳機能障がい相談支援体制連携調整部会

 高次脳機能障がい支援体制整備検討ワーキンググループ

**目次**

はじめに 1

第一編　高次脳機能障がいについての理解 7

第１章　高次脳機能障がいとは 8

１．主な原因 8

２．脳の各部位のはたらき 8

３．診断基準 10

４．主な症状 11

【コラム】代償手段(外的補助手段)の代表例 13

第２章　高次脳機能障がいのリハビリテーション 19

１．高次脳機能障がいのリハビリテーションとは 19

２．訓練に関する共通の考え方 19

３．標準的訓練プログラム 19

４．訓練の移行について 20

５．身体面への配慮 21

６．支援に関わる人々 21

【コラム】障がい認識・自己への気づきについて 22

《事 例》医療機関の診断、リハビリを経て、地域の生活に復帰した事例 23

《事 例》退職後、単身生活と新規就労を目指し、　　　　　　　　　　　　　　　医学リハ→生活訓練→就労移行支援と段階的に進んだ事例 24

《事 例》医療・福祉機関、家族が連携して、　　　　　　　　　　　　　　　　　家事や子育てができるようになった事例 25

７．神経心理ピラミッド 26

８．神経心理学的検査 27

第二編　福祉制度や種々のサービスについて 29

第１章　各種福祉制度や種々のサービスにかかる相談窓口について 30

第２章　医療費や経済的支援 33

１．高額療養費制度 34

２．自立支援医療（精神通院医療） 34

３．重度障がい者医療費助成 35

４．傷病手当金 35

５．障がい年金 36

６．労働者災害補償保険（労災保険） 38

７．自動車保険等 39

８．自動車事故対策機構による介護料支給 42

第３章　福祉や介護サービス 43

１．障がい者手帳 44

２．障害者総合支援法 45

３．介護保険制度 46

４．成年後見制度 48

５．日常生活自立支援事業 49

《事 例》長期間の引きこもりがちな生活から　　　　　　　　　　　　　　　　　自立訓練通所後に社会参加に至った事例 50

《事 例》ホームの利用により社会復帰への道筋を見出した事例 51

《事 例》施設での訓練を経て、グループホームでの地域生活に移行した事例 52

第４章　日中活動への支援 53

(１)日中活動の場の主な障がい福祉サービス 53

１．生活介護 53

２．自立訓練（機能訓練・生活訓練） 54

３．就労移行支援 55

４．就労継続支援（A型・B型） 55

５．地域活動支援センター 56

(２)日中活動の場の主な介護保険サービス 57

１．通所介護（デイサービス） 57

２．通所リハビリテーション（デイケア） 57

《事 例》就労継続支援Ｂ型（作業所）での働きがい・就労支援の実例 58

《事 例》自立訓練通所を経て働くことへの意欲が家庭生活を大きく変え、　　　　作業所利用に至った事例 59

第５章　就労支援 60

１．就労相談 61

２．新規就職支援、復職支援、就労定着支援 61

《事 例》障がいを会社に伝えずに復職された方の支援 63

《事 例》復職へ向けて　～医療、地域活動支援センター、就労継続支援Ｂ型　　　事業所、障害者就業・生活支援センターが連携した支援～ 64

《事 例》新規就労に向けて就労移行支援事業所での支援について 65

《事 例》自立訓練通所中から復職準備をし、　　　　　　　　　　　　　　　　　会社との連携により安定して復職した事例 66

第６章　復学・就学への支援 67

学校生活支援 67

《事 例》支援を受けながら学校生活を続けている事例 68

第７章　地域での相談支援 69

相談支援（障害者総合支援法に基づく市町村における相談支援） 69

《事 例》相談支援事業所の活用で、充実した地域生活を 71

第８章　家族支援 72

第９章　当事者・家族会 74

《事 例》当事者間の交流を通じ、障がいを受容し創意と工夫で社会復帰へ 75

大阪府内の各当事者会・家族会・家族交流会の活動内容 76

資　　料 85

メモリーノートの様式例 85

TBI-31 「脳外傷者の認知―行動障がい尺度」質問用紙 88

医師診断書 89

用　語　集 90

参 考 文 献 ・ 参 考 資 料（参考順に掲載） 93

参 考 リ ン ク 96

「障 が い」「障 害」の 表 記 に つ い て 97

掲載している情報について 97

執 筆 ・ 編 集 協 力 機 関（順不同） 97